

3次審査結果

3次審査:100点までの加点評価(より良い施設となり得る用地を評価する視点)

No.	大項目		小項目		評価の考え方	加点	岩戸地区	滝地区	武西地区	吉田地区	現在地	評価基準	確認資料
	最大加点		最大加点										
14	40点	周辺住民の理解度・協力度	40点	周辺住民の理解度・協力度の状況	周辺住民の理解度・協力度が高い候補地が望ましい。(総合的な評価)	0~40点	9	6	7	27	7	総合的な評価に当たって想定する着目点 周辺住民意見交換会などにより用地検討委員会が把握した次の状況 ①応募者及び町内会・自治会等が行った周辺住民意見の集約方法(アンケート実施及び会議開催等)、②周辺住民の中間処理施設に対する情報把握の正確さ、③周辺住民の中間処理施設に対する理解の深さ、④周辺住民の誘致意欲の高さ、⑤周辺住民の賛成の程度(反対者の割合、反対の理由及び反対の強さも確認)、⑥周辺住民と今後も継続協議が出来る状況か否か。また、その程度、⑦町内会・自治会等の同意書の有無等(全委員の評点平均)	
15	30点	経済性	30点	概算事業費	用地取得費用、基盤整備費用及建設費用の合計が安価な候補地が望ましい。	0~30点	29	29	29	29	30	概算事業費が最も安価な候補地を「30点」とし、他の候補地は点数を比例配分。30点×最も安価な概算事業費/(当該地における概算事業費) ※小数点以下第1位を四捨五入し整数とする。	2
16	30点	地域社会貢献	30点	地域活性化への寄与	地域活性化への寄与が高い候補地が望ましい。(総合的な評価)	0~30点	17	19	19	19	20	総合的な評価に当たって想定する着目点 ごみ焼却熱の利用形態、防災機能の効果、情報発信機能の効果及び地域産業への寄与としての優位性・将来性等(全委員の評点平均)	3
加点評価結果(最大100)							55	54	55	75	57		
3次審査の評価順位							3	5	3	1	2		

順位付

2次審査の評価点に3次審査の評価点を加えた合計点で順位付けを行った。

区分	岩戸地区	滝地区	武西地区	吉田地区	現在地	備考
2次審査結果 減点評価(施設の建設・運営に適さない用地を評価する視点)	-36	-37	-59	-30	-36	地域住民の日常生活の影響として、住宅・学校・病院等の人が集まる施設について現地調査で確認を行った。こうした施設が候補地周辺に存在することが減点評価とした。
100点から減点後の点数	64	63	41	70	64	
3次審査結果 加点評価(より良い施設となり得る用地を評価する視点)	55	54	55	75	57	各地区ごとに整理し、3つ(周辺住民の理解度・協力度、経済性、地域社会貢献)のカテゴリーで点数化(加点評価)する。
総合評価得点	119	117	96	145	121	100点から減点評価後点数に3次審査の点数を加算する。(合計は200点満点)
順位	3	4	5	1	2	

No.	最大加点	大項目	最大加点	小項目	評価の考え方	加点
	30点		30点			
15	30点	経済性	30点	概算事業費	用地取得費用、基盤整備費用及び建設費用の合計が安価な候補地が望ましい。	0～30点

単位：百万円

項目		細目	岩戸地区	滝地区	武西地区	吉田地区	現在地	算出方法	
1	用地取得費用 「不動産鑑定（意見書）」		90	180	175	92	—	参考：現在地 1,783百万円 温水センター 505百万円	
2	基盤整備費用	①伐採・除根等及び処分費	65	54	42	19	8	伐採面積から撤去及び処分費を計上。 現在地は、As舗装処分費（テニスコート含む）を計上。	
		②解体工事費（現在地）	1,000	1,000	1,000	1,000	667	解体工事費は10億円を計上。現在地で建替た場合は、対象工事（外構工事等除く）の3分の1が、国の補助金で賄うことが可能。	
		③造成工（切土、盛土、法面整形、緑化）	68	18	70	95	41	概略造成図から数量を算出し施工費を計上。	
		④ブロック積擁壁	18	11	11	32	9		
		⑤基礎工事	(杭基礎)	55	34	55	41	55	杭基礎は既存施設の356本とし、杭長については、既存の地質データを参考に施工費を計上。現在地については建物周りの液状化対策として地盤改良の施工費を計上。
			(地盤改良)	0	0	0	0	411	
		⑥防災調整池工	34	34	35	36	0	用地取得面積から防災調整池の容量を算定し、施工費を計上。なお防災調整池から放流河川までの水路整備については、放流河川や地点及び放流ルートを現段階では設定することが困難であるため概算工事費には含まれない。	
		⑦アクセス道路整備費	23	0	0	44	0	アクセス道路の延長を算出し施工費と用地取得費用を計上。また、軟弱地盤対策として路床改良工を計上。	
		⑧ユーティリティー（上水道、下水道、受電）	24	58	2	81	0	上下水道の引き込み施工費を計上、なお受電費用は不要。（東京電力と協議した結果、現段階では高圧での引き込みが想定されることから費用負担が発生しない。）	
		直接工事費計		1,287	1,209	1,215	1,348	1,191	
諸経費		643	604	607	674	595	直接工事費計×50%で計上。なお諸経費とは、工事に係る共通仮設費、現場管理費、一般管理費及び消費税を示す。		
直接工事費計+諸経費		1,930	1,813	1,822	2,022	1,786			
3	建設費用	ごみ焼却施設156 t/日 リサイクルセンター15 t/日	8,557	8,589	8,557	8,578	8,557	過去の受注実績からごみ焼却施設はt当たり5,000万円、リサイクルセンターはt当たり5,600万円を計上。ただし、⑤基礎工事（杭基礎）が重複していることから杭基礎+杭基礎に対する諸経費も含め控除。なお、物価上昇率等は考慮していない。	
合計			10,577	10,582	10,554	10,692	10,343	概算事業費が最も安価な候補地を「30点」とし、他の候補地は点数を比例配分 30点×最も安価な概算事業費/(当該地における概算事業費)	
評価点			29.34	29.32	29.40	29.02	30.00		
			29	29	29	29	30		

3次審査 No.16 地域社会貢献

評価の積上げ

集計(積上げ)	排熱利用	施設利用形態	防災機能	地域振興	計
岩戸	82.0	39.0	37.0	96.0	254.0
滝	98.0	47.0	45.0	88.0	278.0
武西	100.0	47.0	46.0	86.0	279.0
吉田	92.0	44.0	37.0	112.0	285.0
現在地	122.0	57.0	59.0	60.0	298.0

評価の積上げ⇒平均値へ＝各候補地の評価点

集計(平均値)	排熱利用	施設利用形態	防災機能	地域振興	合計	最終点数(まるめ)
岩戸	5.47	2.60	2.47	6.40	16.94	17
滝	6.53	3.13	3.00	5.87	18.53	19
武西	6.67	3.13	3.07	5.73	18.60	19
吉田	6.13	2.93	2.47	7.47	19.00	19
現在地	8.13	3.80	3.93	4.00	19.86	20